

第56回 新潟市緑化審議会

【報告】

民有地緑化助成制度について

令和4年12月22日(木) 10時00分～
(新潟市役所本館 執行部控室)

はじめに

01. 民有地緑化助成制度の内容案について

02. ランニングコストへの支援について

03. 緑化ガイドライン案について

実施時期	実施内容
令和3年12月24日 第53回緑化審議会	みどりの基本計画の一部改訂について内容説明 (緑化重点地区、緑化助成制度)
令和4年2月7日 第54回緑化審議会	みどりの基本計画の一部改訂の素案を説明 (委員からの意見を集約・反映)
令和4年5月27日 第55回緑化審議会	パブリックコメント実施結果を反映し、 新潟市みどりの基本計画の一部改定を議案として諮る。
令和4年7月1日	新潟市みどりの基本計画を一部改訂し、 「新潟都心地域緑化重点地区」を指定
令和4年10月1日～30日	にいがた2kmフラワーフェスタの開催
令和4年12月22日 第56回緑化審議会	民有地緑化助成制度について

01. 民有地緑化助成制度の内容案について

制度目的と概要

【目的】

小規模な立て替えや既存建築への緑の追加を対象とした緑化を助成することにより、再開発事業など、既存の制度と合わせた大小さまざまな緑化推進とする。

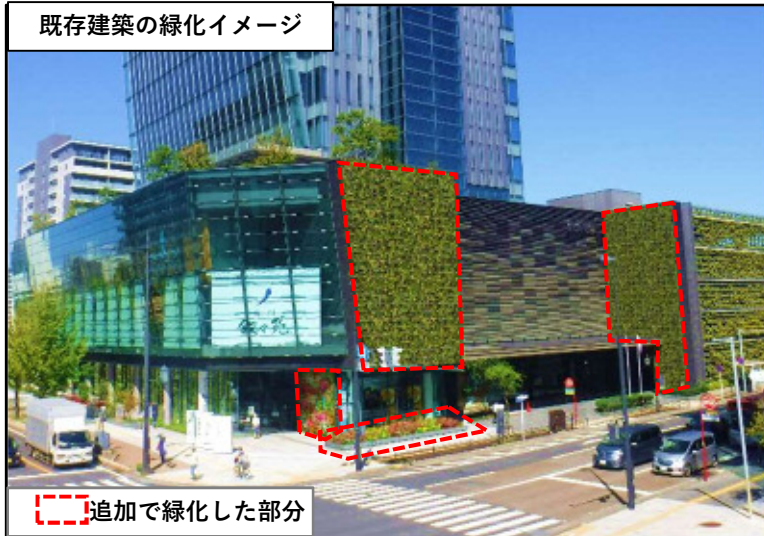
【概要】

緑化重点地区内における、一定規模以上の緑の創出に対して、助成する。

助成率：助成対象経費の **3分の2**

上限額：**200万円を上限**とする。（上限額は緑化方法により異なる。）

既存建築の緑化イメージ



新築の緑化イメージ



⇒対象とする緑化、助成額、対象経費、助成条件、利用できる方を説明

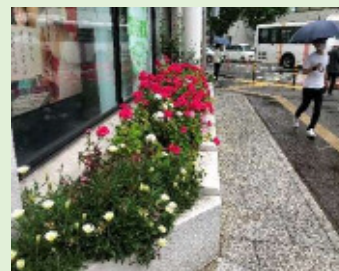
01. 民有地緑化助成制度について

対象とする緑化

- 民有地の限られたスペースを活用した、大小様々な緑化で多くの市民に目につく緑を創出

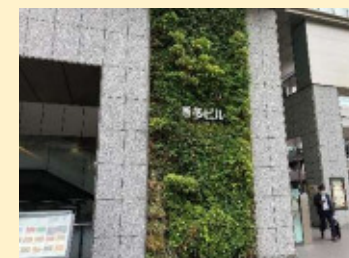
地上緑化

- 植栽ますや花壇への樹木や草花の植栽
- 大型のプランターを設置



壁面緑化

- カセット式やプランターで立体的に植栽
- 誘引資材でツタを這わせる



屋上緑化

- 最上階や2階以上のバルコニー、に植栽



01. 民有地緑化助成制度について

助成額

緑化方法	上限額	助成率
地上緑化	100万円	新たに植栽基盤を整備する場合：2/3 既存の植栽基盤を使用する場合：1/3
壁面緑化	200万円	
屋上緑化	200万円	

- 同一敷地内で、地上と壁面など、複数の緑化を実施した場合は、緑化方法毎に計算を行い、助成を受けることが可能です。
ただし、最大助成額は500万円までとします。

【活用限度のイメージ】

○地上緑化を75万円、屋上緑化を500万円を整備した場合（助成率2/3の場合）

⇒ 助成額は地上 50万円（事業費の2/3）
屋上200万円（助成上限額）

※活用可能な助成額の残り

⇒ 地上50万円、壁面200万円
（屋上は上限まで受けている為対象外）



01. 民有地緑化助成制度について

対象とする経費

分類	内容
①植栽費	・植物（樹木、花苗） ・土、肥料、土壌改良材 ・支柱、マルチング材、防草シート、土留め材 等
②植栽基盤整備費	・植栽ます ・花壇（容易に動かせないもの） ・可動式植栽基盤（容量が50ℓ以上で容易に動かせないもの） ・壁面緑化用植栽基盤及び誘引資材 ・本助成制度を利用したことを示す表示板 等
③灌水施設整備費	・散水栓 ・給水管 ・スプリンクラー ・灌水チューブ 等

対象外の経費

■ 既存構造物の撤去

例) 植栽ますを作るための舗装等の撤去

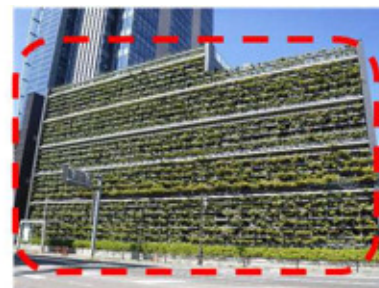
■ 維持管理の範疇と判断されるもの

例) 施肥や剪定、冬囲い、初回を除く花壇の花苗購入など

01. 民有地緑化助成制度について

助成条件

- 最低緑化面積5㎡
 - ・ 地上、壁面、屋上緑化いずれか又はあわせて5㎡を整備すること
 - ・ プランター等を使用する場合は50ℓ以上かつ容易に動かせないものを使用（プランターのための最低緑化面積について検討中）
- 公開性
 - ・ 屋上は一般の人が自由に立ち入ることができる場所
 - ・ 地上や壁面緑化は、道路から容易に見ることができる場所
フェンスやブロック塀などで隠れている緑化は対象外



- 維持管理義務5年間
 - ・ 植栽の整備後、5年間は適切に維持管理し、それ以降も維持管理に努めること。
 - ・ 実施状況の確認等により、適切に維持管理されていない場合は、助成金の返還を求める場合がある。

01.民有地緑化助成制度について

助成を利用できる方

- 緑化を行う敷地及び建築物の所有者、管理者
- 敷地及び建築物の所有者及び管理者でない方で、所有者等の承諾を得た方



テナント等で入居している方が、入口などを緑化することを想定

02. ランニングコストの支援について

緑化重点地区における緑化活動推進事業の活用について



【緑化活動推進事業（現行制度）】

【目的】

公園、道路、河川等で緑化活動を行う団体に対し、植栽する草花の購入費を補助することで、緑化活動の支援を行い、地域への誇りと愛着のある緑豊かで潤いのあるまちづくりを推進します。

【対象地域】

新潟市全域を対象とし、公園、道路、河川等の公共施設における緑化

【補助対象者】

自治会、町内会、地域コミュニティ協議会
その他営利を目的としない団体

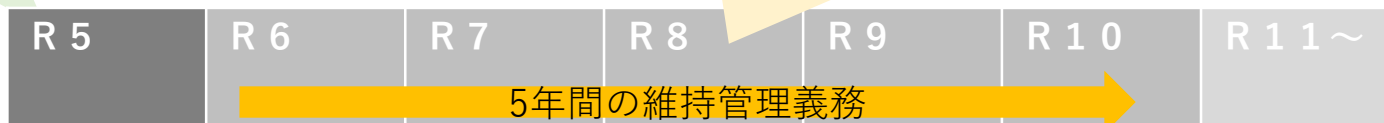
【補助内容】

草花の苗、種及び球根の購入費、上限5万円を補助（補助率100%）

- 緑化重点地区内においては、民有地緑化助成制度で整備した場所についても、緑化活動推進事業の活動範囲とし、緑化活動を実施することを可能とします。

民有地緑化助成制度で
地上・壁面緑化を整備

緑化活動推進事業を活用し、
植栽を管理
(整備から5年間)



02. 緑化ガイドライン案について

（仮称）新潟都心地域緑化重点地区緑化ガイドラインについて

- 新潟都心地域緑化重点地区における緑化のイメージや事例を示した、市民向けの緑化ガイドラインを作成し、「新潟らしい」緑の姿を共有すると共に、民有地緑化助成制度などによる、都心部の緑の創出、保全、協働による維持管理への参画を促したい。

【ガイドラインの構成（案）】

もくじ

1.新潟らしい緑を増やしましょう

- （１）本市のまちづくりと緑
- （２）新潟らしい緑

新潟らしい緑を知りたい方はこちら

2.緑を増やす方法、緑化事例

- 1) 緑を増やすポイント
- （２）緑化事例
- （３）新潟の気候風土に適した緑

緑化方法を知りたい方はこちら

3.緑を増やす民間補助制度の紹介

- （１）民有地緑化助成制度
- （２）その他の補助制度

緑化助成を受けたい方はこちら

